

《課題名》膵嚢胞性病変の経時的変化の検討

《研究対象者》

当院で2006年1月1日から2019年3月31日に膵嚢胞と診断された方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

研究課題名：膵嚢胞性病変の経時的変化の検討

研究期間：2019年8月2日～2023年12月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 《所属》消化器内科 《氏名》藤本剛英

（2）研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

膵嚢胞は膵臓にできる良性疾患です。しかし、まれに増大したり、癌化する場合があります。

しかし、どんな人に・どんな場合に嚢胞が増悪するかはわかっていません。当院で膵嚢胞と診断された患者さんの臨床経過を解析することにより、膵嚢胞の増悪や癌化のリスクファクターを明らかにすることが目的です。

（3）研究の方法について

《研究の方法》

当院で2006年1月1日から2019年3月31日に膵嚢胞と診断された患者さんのカルテから、患者さんの年齢、性別、身長、体重、治療を開始した日、病状の悪化や死亡された時期、血液検査、画像検査（CT、MRI、腹部エコー検査）、治療内容（内服）といった情報を利用し、解析します。

（4）個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人情報を直接同定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。

（5）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

（6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、（2023年12月31日までに）下記（8）にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 《窓口所属》消化器内科 《対応者氏名》藤本剛英

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2217 《窓口番号》

メールアドレス： 《窓口メールアドレス》 tfuji@belle.shiga-med.ac.jp